50 周年記念助成プログラム
企画書【共同研究】

≪10 ポイント以上のフォントサイズで枠内に必要な情報をご記入ください。ページ追加は不可です。≫

1　研究の背景と目的

「50 年後の人間社会」を展望する研究として、現在までの人間社会をどのように捉え、新たなビジョンとして何を提示したいと考えているかが分かるよう、先行研究・事例などに触れながら課題の所在と研究目的を記述してください。

sample

1　研究の背景と目的（続き）

＊関連する先行研究・事例や論文リスト

上記「１ 研究の背景と目的」で言及した文献や事例の出典先をご記入ください。

Sample

２　実施内容・方法

設定した研究目的の実現に向けた助成期間中の実施内容・方法を具体的に記述してください。

sample

２　実施内容・方法（つづき）

３　研究成果の発信、想定される波及効果など

本プロジェクトを通じて得られた研究成果（物）の社会への発信方法（対象、時期、手法など）をご記入ください。併せて、どのような波及効果が想定されるかについても簡潔に記述してください。

sample

４　スケジュール

（月別）	（備考）	スケジュール
2025年5月	助成期間開始 1回目送金予定	
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月	2回目送金予定	
12月		
2026年1月		
2月		
3月		
4月		
5月	3回目送金予定	
6月		
7月		
8月		
9月		
10月		
11月	4回目送金予定	
12月		
2027年1月		
2月		
3月		
4月	助成期間終了	

sample

５　プロジェクトチーム体制　代表者を含む主なメンバーをご記入ください。

氏名	年齢	所属・役職等	専門分野	役割分担
				代表者

※年齢表記は「〇〇代」でも可

６　プロジェクトチーム

チームを構成した経緯、本チームで取り組むことによって期待される効果などについてご記入ください。

sample

7　経歴・実績

代表者および主なメンバーの経歴、研究・活動実績などについて簡潔にご記入ください。

sample

８　助成金支出計画

「使途」：積算根拠が読み取れる内容、「金額」：１万円単位、としてそれぞれ記述してください。

（費目）	使途	合計
1　人件費		万円
2　謝金		万円
3　委託費 ※外部業者への支払		万円
4　旅費		万円
5　通信・ 運搬費		万円
6　機械・器具 ・備品費 税込単価 20 万円以上		万円
7　消耗品費 税込単価 20 万円未満		万円
8　資料・ 複写費		万円
9　印刷・ 製本費		万円
10　借料・水道 光熱費		万円
11 その他 諸経費		万円
	合計	万円

sample

9　他の助成金・補助金

本助成金と合わせて他の助成金や補助金を活用する計画がある場合、また、他の助成金や補助金により関連する研究を実施する場合は、**必ずご記入ください。**

	他の助成金・補助金		
助成が決定しているもの	研究の名称、助成・補助機関	期間	金額
応募中または応募予定のもの	研究の名称、助成・補助機関	期間	金額

sample

＜記入例＞

	他の助成金・補助金		
助成が決定しているもの	**研究の名称、助成・補助機関**	**期間**	**金額**
	「〇〇の研究」 〇〇大学学術振興基金	2024 年 10 月～ 2025 年 9 月	200 万円（決定済）
応募中または応募予定のもの	**研究の名称、助成・補助機関**	**期間**	**金額**
	「〇〇〇に関する総合的研究」 （〇〇財団研究助成）	2025 年 10 月～ 2026 年 9 月	100 万円 応募中、〇月決定予定

費目一覧

1 人件費
代表者とチームメンバーに対して、プロジェクトを実施する上で必要な作業などにかかわる人件費。ただし、常勤の大学教員や研究機関研究員など、研究を職業とする場合は計上できません。

2 謝金
プロジェクトの協力者（調査対象者、講師や外部専門家などに対する謝礼金など）に支払う費用で、交通費・宿泊費を含む。また、チームメンバー以外が携わる事務作業（会計や作業補助等）やイベント運営等の費用。

3 委託費
調査・集計やシステム構築などを行う場合に、代表者およびプロジェクトメンバーでは実施することの難しい、専門性の高い業務を外部の専門業者・機関に委託する経費。

4 旅費
国内・海外旅費（交通費および宿泊費）。日当、食費などの諸費用は、助成の対象になりません。

5 通信・運搬費
電話代、プロバイダー料金、切手代、宅配便送料等。

6 機械・器具・備品費
税込単価 20 万円以上の機械・器具・備品・資料費等。
*税込単価 20 万円以上の機器・器具・備品・資料等は、助成期間終了後に個人の所有とせず、所属機関・関係機関等に寄付していただく必要があります。

7 消耗品費
税込単価 20 万円未満の消耗品費。

8 資料・複写費
文献・資料等の購入費（税込単価 20 万円未満）、複写費。

9 印刷・製本費
パンフレットやチラシの印刷費、冊子の製本費等。

10 借料・水道光熱費
不動産（事務室・会議室や実験用地など）の地代家賃・水道光熱費。動産（実験用の機器や調査用の車両など）の借料・損料。

11 その他諸経費
上記 1～10 に当てはまらないもの。
※恒常的に支払っている学会の年会費は直接経費には該当しないものとし、基本的に認めていません。